

10/2 第10回「ふれ愛ピック」開催

村社会福祉協議会、村民生児  
童委員協議会、村身体障がい者  
福祉会、手をつなぐ親の会の  
主催、村ボランティア団体連絡  
協議会や相農飯館校生のボラン  
ティアの他、ワークスペース・  
いたての協力による「ふれ愛  
ピック」がいちばん館で開催さ  
れました。

「ふれ愛ピック」は村内の障が  
い者がレクリエーションを通し、  
生き生きとした毎日を送り、社  
会参加の促進を図ることを目的  
として、共同募金配分金をもと  
に毎年開催されています。  
10回目となった今年は、  
100人ほどの参加者がストー  
ンボーリングやポッチャ、輪投  
げなどのレクリエーションを楽  
しんだ後、日赤奉仕団手作りの  
豚汁とおにぎりを味わい、交流  
を深めました。



▲「ふれあいピック」のようす



▲昼食を調理する日赤奉仕団員

わたしたちの年代は、小さい頃ありと  
あらゆる「手伝い」を通じていろんな社  
会体験をしてきました。「してきた」の  
ではなく「させられた」と言っていたか  
もしれません。ところが、今の子どもた  
ちにはそのような機会はほとんど無く  
なってしまったと言ってしまうでしょう。  
その反省に立って中学校や高校など  
で「職場体験学習」なるものが授業の一  
環として実施されるようになってしまし  
た。

「職場体験学習」は、飯館中学校でも  
毎年行われていて、今年9月末頃、5  
名の方が役場の仕事を体験しました。  
先日、役場で職場体験をした生徒の感  
想文が中学校から届けられました。生

徒たちにとってこの職場体験は人間性の  
幅を広げていくうえで、とても大切なこ  
となんだ…ということに気づかされま  
した。

対応してくれたことへの感謝の言葉で  
はじまり、「仕事に楽なものはないとい  
うことを学びました。(もちろん楽しい  
ということも)」とか「公務員はパソコ  
ンと向き合っているだけだと思ってた  
らいろいろ大変な仕事をしてきた。」「わ  
たしたちの身近にあるものが、かなり役  
場の方にお世話になっているんだとい  
うことを改めて感じました。」などの感想  
がありました。

そして「とてもいい体験でした。」に  
続き「わたしたちも村のみんなのため、  
何かできることがあれば手伝いたいと思  
う。」と結んでいました。

この職場体験があったればこそ  
「心へのびびき」でありましょう。学校  
での職場体験にしろ、家庭での手伝いに  
しろ、わたしたちはもつと子どもに社会  
性をどう体験させていくかについて真剣  
に考える必要がありそうです。

平成22年10月20日  
飯館村長 菅野 典雄

9/30 飯館小学校全児童が稲刈りを体験

飯館小学校の全校児童132人が  
飯館町地内の水田で稲刈りを行いま  
した。

この水田は勇気(有機)学習田と  
名づけられ、今年の5月に同校の全  
校児童で田植えを行ったものです。  
田植え後は、5年生の児童が中心  
となって田車による除草、案山子や  
光るテープを使った鳥被害の軽減な  
ど手入れをしてきました。

稲刈りに臨んだこの日、5年生が  
稲の刈り方を説明した後、1年生か  
ら6年生の縦割り班に分かれて5月  
に自分たちが植えた場所の稲を刈り  
取り、はせがけをしました。

11月には収穫したお米を炊いて収  
穫祭を行う予定です。



▲勇気(有機)学習田で行われた稲刈りのようす

10/28 オープン3周年目前 まごころ入場者15万人達成!

もりの駅「まごころ」の来場者が  
15万人を達成し、15万人目の来場者  
に記念品としてきこりの無料宿泊券  
や村特産の田舎みそ、花東が渡され  
ました。

「まごころ」は平成19年11月1日  
オープンし、もうすぐ3年目を迎え  
ます。

15万人目の来場者となったのは照  
井陽子さん。相馬市に在住の方です。  
もりの駅「まごころ」運営協議会  
会長の熊谷さんによれば、10月に入  
りきのこが良く売れ、客足が伸びた  
ために予定より早く15万人を達成で  
きたとのことでした。

「まごころ」では今後も品揃えを  
含めたサービスに力を入れ、さらに  
多くの来場者が来るよう努力してい  
たいとしています。



▲15万人目の来場者となった照井さん

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ 親の氏名 行政区  
菅野 奏空くん 喜章・加奈子 関根・松塚  
すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名 行政区  
阿部 智 草 野  
齋 藤 美由喜 大久保・外内  
阿部 良 啓 前田・八和木  
佐 藤 由 佳 伊達郡川俣町  
中島 友 一 比 曾  
會 田 香 織 田 村 市  
いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
佐藤 敏 明	83	大 倉
阿部 秋 枝	75	佐 須
佐藤 廣 利	85	関根・松塚
菅野 昇	80	小 宮
石川 正 雄	73	佐 須
佐藤 ナツイ	94	草 野
大内 ツヤ子	90	佐 須
長 正 ミツル	83	大久保・外内
菅野 イクエ	91	関根・松塚

ご冥福をお祈り申し上げます

(9月21日から10月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民票へ申し出てください。

ひとのうごきの休載について  
現在の人口は、平成17年国勢調査の  
結果を基に、県が毎月公表しています。  
今年10月に国勢調査が行われ、今  
後はその集計結果を基に人口を掲載しま  
すのでしばらくお待ちください。